山川出版社 2025年 **12** 月下旬刊行予定 新刊

全60テーマで、 日本史学習の基本史料を 網度!

史料から

テーマ(問い)に関係する史料を取り上げ、 そこからどのようなことが読み取れるのかを考える問題集

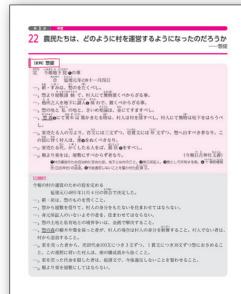
史料から読み解く日本史 史料&問題

共通テスト頻出の 史料問題対策に 最適!!

『史料から読み解く日本史』編集委員会 = 編

B5判 (予定)128+解答32 ISBN:978-4-634-02247-8 C7021 定価**1,100**円(本体**1,000**円+税)

※紙面は編集中のものです。





主要な 60 のテーマ (問い) と その史料で構成!

22 農民たちは、どのように村を運営するようになったのだろうか

見出しが問い! 何を読みとるのかを確認!

[史料] ●●

▶ 問いを意識して読解をすすめる!

【口語訳】

読みとれない箇所を確認!

2 テーマの考え方 ▶

「問い」のとらえ方を理解!

基本問題

資料に関する問題

実践問題

過去の大学入試問題

番線印 ご注文冊数 冊 新刊受注締切 12/11(木) [ご担当名: 様]

※新刊配本に間に合いますよう、お早めのご注文をお願いいたします。

※ご注文は、右記まで FAX をお願い致します。

中心となり、一揆の際には神社が農民の順神的な節村では寄合という会議が行われ、それには村民は惣掟(村掟)を定めたり、みずから警察

FAX:03-3292-6469